

具申書

(令和5年度事務事業分)

南箕輪村行政評価委員会

令和6年12月

令和6年12月2日

南箕輪村長 藤城 栄文 様

南箕輪村行政評価委員会
委員長 渡邊 文善

令和5年度事務事業行政評価結果について

1. 緒言

行政評価委員会が令和6年度中に実施した令和5年度事務事業行政評価の結果をここに報告します。

2. 令和5年度事務事業行政評価結果

令和5年度の179事務事業の中から、①現状維持以外の事業（拡充・改善・縮小）39事業、②現状維持で過去10年間行政評価委員会で評価をしていない事業49事業、①②以外の現状維持とした事業91事業と3分類に整理し、この中から各委員が評価対象として挙げた事業のうち20事業を令和5年度の評価事業としました。

評価は、令和6年7月から11月までの期間に計5回実施し、各事務事業の担当係長等から自己評価の評価シートに沿って説明を受けました。

評価結果は、添付資料のとおりです。

なお、特記事項は次のとおりです。

(1)評価対象20事業の自己評価による総合評価の内訳は、拡充：4事業、現状維持：9事業、改善：5事業、縮小：2事業です。

(2)評価の結果、本委員会は評価対象全18事業を「必要性あり」、1事業を「縮小（廃止が望ましい）」、1事業を「廃止」としました。

必要性ありとした事業の内訳は、拡充：4事業、現状維持：9事業、改善：5事業です。拡充、改善とした事業については、今後事業の内容について検討されるとともに、現状維持とした事業についても、委員会内で議論となった事項について意見を付していますので確認してください。また、「縮小（廃止が望ましい）」、「廃止」とした事業については、事業の実施について再検討し、早期に結論を出されることを望みます。

3. 令和5年度事務事業行政評価まとめ

今年度初めて、事前に現地を確認して状況を把握する試みを実施しました（教員住宅管理事務、文化財保護事業の2事業）。事務事業の現状や課題を委員が把握できたことは、評価に際し有意義であったと感じています。今年度評価を受けた事業につきましては、当委員会で出された意見等を基に、事業内容の点検、再検討、改善等を進めていただくとともに、全事務事業についても、従来の社会環境を前提に構築されてきた仕組みそのものを問い直し、現状に則した事業となるよう、検討を進められることを期待します。

なお、昨年度具申の中で提案した、過去に「拡充」「改善」と評価された事務事業について、令和7年2月に予定される委員会において、その後の進捗の確認を予定しています。第6次南箕輪村総合計画の策定に向けた様々な取組みが始まっておりますが、めまぐるしく変わる社会情勢を踏まえ、当行政評価委員会でも、今後とも評価のあり方等の検討をすすめ、ともに役割を果たしていきたいと思っております。

令和5年度事務事業行政評価結果一覧（20事業）

評価結果		事業数	事務事業
必要性あり	拡充	4	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童福祉相談事業 ● 観光施設整備事業 ● 児童福祉事業（保育・療育施設除く） ● 保育園運営・施設整備事業
	現状維持	9	<ul style="list-style-type: none"> ● 長野県地方税滞納整理機構移管事務 ● 職員研修事務 ● 勤労者互助会事業 ● 計画相談支援事業 ● 公民館事業事務 ● 青少年健全育成事務 ● 同盟会・愛護団体事務 ● 村単独事業（地区計画・村計画） ● 塵芥処理事業
	改善	5	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本赤十字社、赤十字奉仕団活動 ● 自治会関連事務 ● 交通政策推進事務 ● 文化財保護事業 ● 地球温暖化対策事業
縮小（廃止が望ましい）		1	<ul style="list-style-type: none"> ● 教員住宅管理事務
廃止		1	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育てサークル活動支援補助金事業
合 計		20	

令和5年度事務事業行政評価結果（20事業）

評価1

事務事業	日本赤十字社、赤十字奉仕団活動
担当	危機管理課
経過	第2回委員会に担当課長が出席し評議した。
評価結果	改善
委員会意見	<p>区、自主防災組織、社協などと重複する活動が多くあると思われる。赤十字奉仕団自体どんな活動をするのか、区、自主防災組織などの関連団体や組織内部で協議をする必要がある。また、組長宅の妻が団員となる地区やケースが多いとのことだが、高齢で班長となると取りまとめなどもできなくなるので選出するシステムについても検討されたい。団員は女性というイメージが強いが、そこも変えていく必要があると思われる。</p> <p>課題は多いが問題点を洗い出し、災害時に活動できるより良い組織となるよう検討されたい。</p>

評価2

事務事業	長野県地方税滞納整理機構移管事務
担当	財務課
経過	第2回委員会に担当が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>費用対効果と地方税滞納整理機構に移管し徴収できる金額の兼ね合いや、税の公平性の観点もあるが、引き続きしっかりと対応いただきたい。また、地方税滞納整理機構に引き継ぐような納税困難案件が増えないよう滞納者に対して村もしっかりと対応いただきたい。</p>

評価 3

事務事業	自治会関連事務
担 当	地域づくり推進課
経 過	第 2 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	改善
委員会意見	区に入らない世帯が増えている。区費の目的は何か。消防、防犯灯、災害時の自主防災活動などのために協力金をもらっている区もある。また、区長のなり手がいなくなっている。区長は本来区をまとめることが一番の仕事だが、資料作りなど事務作業がかなり多い。事務作業を専門に行う事務員を雇うのもひとつと考える。区の方でも自ら変えていかなければいけないが、より良い方向になるよう検討を続けていただきたい。

評価 4

事務事業	交通政策推進事務
担 当	地域づくり推進課
経 過	第 2 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	改善
委員会意見	公共交通の予算の中でどう改善していくかがポイントである。まっくんバスは高齢者が利用の中心で現状では年間 9 千人以上の利用がある。費用削減や費用対効果も課題ではあるが、通学にもマイカーを使って駅に送ってきており、利用頻度をあげる対策が必要である。改善を試してみることは必要であり、だめなら元に戻したり、他の改善策を試せばよい。福祉移送サービス、タクシー券助成などの施策とも連携しながら検討を続けられたい。

評価5

事務事業	職員研修事務
担 当	総務課
経 過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>村の職員のレベルアップのための研修は必要である。なお、今のニーズにあったテーマの研修や、民間企業への研修などについても模索をしてほしい。また、仕事を合理的にするため、宅地建物取引士など個人のスキルを上げるような資格取得など、目に見える形で効果が出せることも必要なのではと考える。</p> <p>受けた研修の効果を評価・検証していくことも必要と感ずるため、研修効果の評価についても検討いただきたい。</p>

評価6

事務事業	勤労者互助会事業
担 当	産業課
経 過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>事業としては大事だと思うので継続してやっていただきたいと思うが、商工会に頼るだけでなく、事業主に関心を持たせる方法を検討されたい。具体的には、事業主が参加する場やイベントなどで年数回パンフレットを配るなど検討いただきたい。</p> <p>また、会員のニーズを基にした事業内容の提供や、事業主に関心を持たせる事業内容の検討もしていただきたい。</p>

評価 7

事務事業	児童福祉相談事業
担 当	こども課
経 過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	拡充
委員会意見	<p>学校に入学すると相談に繋がっていないケースが多いように感じられるため、相談につなげられるようなシステムがあればと思う。</p> <p>また、しつけなのか、虐待なのかといったこともあり、人に知られたくないナイーブな問題でもある。子育ては地域も絡んでくる。周囲の人が気付いたら、それをどこかに伝えられる仕組みがあればとも思う。</p> <p>他市町村の取り組みも参考にしつつ、地域とも連携しながら、子どもたちの SOS に気付いてあげられることや、SOS の発しやすい環境づくりについて検討いただきたい。大事な事業であり、数年後拡充とした結果が出せるような取り組みをされたい。</p>

評価 8

事務事業	計画相談支援事業
担 当	こども課
経 過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>相談支援員の確保が難しいことについては、社会全体の問題だが、意欲が湧いてくるような報酬になればいいと思う。</p> <p>事業の評価について、やめるわけにはいかない事業なので現状維持としたが、制度的に養護学校に通えないなどのケースもあり、伊那市のようにフリースクールがなく、子どもの居場所づくりも課題である。子どもたちの第3の居場所作りについて検討して欲しい。</p>

評価 9

事務事業	観光施設整備事業
担 当	観光森林課
経 過	第 4 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	拡充
委員会意見	小さい子どもが遊べる公園であるためには、遊具やアスレチックは重要である。公園施設長寿命化計画の見直しや施設の点検により適正に事業を進めていかなければならないが、施設の維持や整備には多額の費用がかかる。金はかかると思うが必要な修繕は当然やっていかなければいけないことでもある。今年度は補助金、助成金が確保できているようだが、今後も財源を確保しながら、村として集客できる施設は他にあまりないので、快適な公園となるよう努力されたい。

評価 10

事務事業	児童福祉事業（保育・療育施設除く）
担 当	こども課
経 過	第 4 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	拡充
委員会意見	申請による給付制度については、今後も支給漏れのないよう引き続き努力されたい。 また、子育てしている人たちは現在の物価高のなか、非常に苦労されている方が多いと思う。現状維持とも考えたが、国の補助金などは新しいものが制度化されるなど、村で決められない部分もあるが、物価対策も含め、制度が拡充されているので、国の情報にアンテナを張りながらどんな支援ができるかを考え、子育て対策に寄与してほしい。

評価 11

事務事業	保育園運営・施設整備事業
担 当	こども課
経 過	第4回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	拡充
委員会意見	<p>保護者からのクレーム対応は内容や対応時間によって、現場の保育士、園長の負担になる状況がある。すごく大変な場合にこども課がすぐに対応できるような体制なども検討いただきたい。</p> <p>また、保育士は本当に大変だと思うが、保育の質が重要であり、こども課でできる限りの支援も必要と感じる。給料は上がっていると思うが、他の部分も含めて、まだまだできる事があるのではと思う。研修や処遇改善などしっかりと行い、より良い保育が継続できることを期待する。</p>

評価 12

事務事業	子育てサークル活動支援補助金事業
担 当	こども課
経 過	第4回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	廃止
委員会意見	<p>市町村の補助金が絡むと必ず通年で計画に沿って活動をしなければならぬし、役員やリーダーになる人が大変でやめていくといった経過も過去にはあった。強いリーダーがいれば立ち上がっていくが、リーダーがいなくなればサークル自体なくなってしまう。</p> <p>村や社会福祉協議会の他の補助金を活用している団体もあり、現在、この子育てサークル活動支援補助金を交付する団体の予定もないという事なので、思い切って廃止して、また必要性が生じた場合は、その時に必要な支援について検討されたい。</p>

評価 13

事務事業	教員住宅管理事務
担 当	教育委員会事務局
経 過	第 5 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	縮小（廃止が望ましい）
委員会意見	長寿命化個別施設計画では 2030 年度までに廃止か譲渡を検討することになっている。現在の入居状況が低調であり、建物、設備の老朽化も進んでいる。民間アパートの利用も進んでおり、また、福利厚生として半額ほどの手当でもある状況なども加味し、委員会の中でも廃止が望ましいとの意見もあった。縮小としたが、土地所有者ともしっかりと協議を行いながら、廃止の前倒しも含め今後の利用方法の検討を行っていただきたい。

評価 14

事務事業	公民館事業事務
担 当	教育委員会事務局
経 過	第 5 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	地区公民館の住民の使用に際し、村から補助金が出ていることもあり区未加入者の利用を制限できないが、区民の中には今も区未加入者が公民館を使うことに対して不平不満をいう人もいるため、研究をしてほしい。また、近年は外国籍の方の利用も増えている。今後も増えていくと思われるので多国籍への対応も検討されたい。 なお、地区公民館の利用が少ないと思う。放課後や休日利用など子どもたちの公民館の利用についてもっと検討されたい。

評価 15

事務事業	文化財保護事業
担 当	教育委員会事務局
経 過	第 5 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	改善
委員会意見	<p>現地を確認したが、郷土館、いずみ苑、文化財倉庫など保管場所の環境も悪くこのままだと貴重な文化財が劣化してしまうので、文化財の保存方法についてしっかりと検討されたい。また、多くの史料があり、整理できていない状況であった。優先順位をつけ、台帳を整理し、資料の整理を進めることが必要である。予算がつきにくい現状もあると思うが、今の文化財保護の現状を村民に知っていただくことも重要だと考える。村の貴重な文化財、史料を適切に保管していくため、文化財保管施設の検討や専門職である学芸員の配置など今後検討されたい。また、現在ある貴重な文化財を見てもらえるような PR もお願いしたい。</p>

評価 16

事務事業	青少年健全育成事務
担 当	教育委員会事務局
経 過	第 5 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>青少年健全育成は、区や公民館も関わって地区ごとに様々な行事、イベントを行っているが、PTA の中で区に入っていない世帯も多く、連絡手段など課題も感じることもあるが、継続して実施していただきたいと思う。なお、いってらっしゃい、おかえりなさい運動はいいことだと思うが、最近はやたらと声をかけられない世の中になってきているので、今後実施方法の検討も必要である。</p> <p>現状維持としたが、地域、公民館、PTA が一緒によりよい活動を目指し、より良い改善に向けた検討を行っていただきたい。</p>

評価 17

事務事業	同盟会・愛護団体事務
担 当	建設水道課
経 過	第 6 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>愛護団体の活動は大事なものだと感じる。しかしながら、高齢化も進んでいると感じる。地区で組織されているところもあると思うが、活動について支援を継続していただきたい。</p> <p>同盟会活動についても国、県へ強く要望することができるため継続して支援いただきたい。</p>

評価 18

事務事業	村単独事業（地区計画・村計画）
担 当	建設水道課
経 過	第 6 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>区によると思うが、区内で取りまとめる要望は多い。道水路は 4 つに選択しなければならないが、何が優先度が高いか考える必要がある。時の区長にもよるが専門の知識がないと困ってしまうので、村でもフォローしていただきたい。</p> <p>また、区を経由せずに村に直接連絡が入ることもあると思うが、直接連絡があった場合区にも連絡するなど区との情報共有をしっかりとお願いしたい。</p>

評価 19

事務事業	地球温暖化対策事業
担 当	住民環境課
経 過	第 6 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	改善
委員会意見	<p>地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を令和 6 年 3 月に策定したが、具体的な事業は今後検討となっている。現在、民間事業者との連携を模索中とのことだが、地球温暖化対策は村単体で取り組むには負担が大きく、民間事業者との連携は重要である。</p> <p>今が変革の真っ最中であり、大きな目標が決まっている中で、実施方法などしっかりと検討して取り組んでほしい。なお、自治体に先んじて地球温暖化対策に取り組んでいる民間企業も多いので、民間企業のノウハウなども参考にされたい。大きな費用がかかる事業でもあるので、具体策の検討は補助金等しっかりと検討し実施されたい。</p>

評価 20

事務事業	塵芥処理事業
担 当	住民環境課
経 過	第 6 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	現状維持
委員会意見	<p>ごみの減量化は順調に進んでいる状況ではあるが、古紙や衣料など可燃ごみの中でも大きな割合を占めているもののなかで、リサイクルできるものもある。これらを含めてリサイクルについて検討し、さらなるごみの減量化を進めていただきたい。また、来年 4 月からプラスチックの出し方が変更されるので、分別に悩んでしまうことが予想される。住民に対し、出せるもの出せないものについて、実物を掲示しながらしっかりと説明されたい。</p> <p>分別できていないごみについては、悪質な場合、同じこと繰り返す傾向もある。全国地域ごとにごみの出し方が違うため、ごみの分別に対する指導と転入時の説明などをしっかりと行い、違反ごみの減少に取り組まされたい。なお、不法投棄についてはパトロール等継続して実施するなど対策を進められたい。</p>

行政評価委員会会議の経過

令和6年度

開催日		協議内容
第9回	令和6年6月10日	協議事項 ○評価事業の選定について
第10回	7月8日	協議事項 ○評価（4事業） ・日本赤十字社、赤十字奉仕団活動 ・長野県地方税滞納整理機構移管事務 ・自治会関連事務 ・交通政策推進事務
第11回	8月5日	協議事項 ○評価（4事業） ・職員研修事務 ・勤労者互助会事業 ・児童福祉相談事業 ・計画相談支援事業
第12回	9月2日	協議事項 ○評価（4事業） ・観光施設整備事業 ・児童福祉事業 ・保育園運営・施設整備事業 ・子育てサークル活動支援補助金事業
第13回	10月7日	協議事項 ○評価（4事業） ・教員住宅管理事務 ・公民館事業事務 ・文化財保護事業 ・青少年健全育成事務
第14回	10月28日	協議事項 ○評価（4事業） ・同盟会・愛護団体事務 ・村単独事業(地区計画・村計画) ・地球温暖化対策事業 ・塵芥処理事業
第15回	11月11日	協議事項 ○令和5年度事務事業行政評価結果に対する検討結果についてまとめ ○令和5年度事務事業行政評価具申書について
	12月2日	具申 ○村長へ令和5年度事務事業行政評価結果を具申

南箕輪村行政評価委員名簿

任期：令和5年7月1日から令和8年6月30日まで

委員長	渡邊 文善
委員長代理	有賀 直実
委員	林 俊貴
委員	市村 豊 (令和6年3月31日まで)
委員	白山 裕崇 (令和6年4月1日から)
委員	原 浩
委員	土屋 幸子
委員	天田 美咲

敬称略